

第3編 学 校 教 育

1. 学校教育の基本方針

(1) 小・中学校教育 推進目標と指導の重点

『ふるさとを担う「未来大館市民」を育成する学校教育の深化』

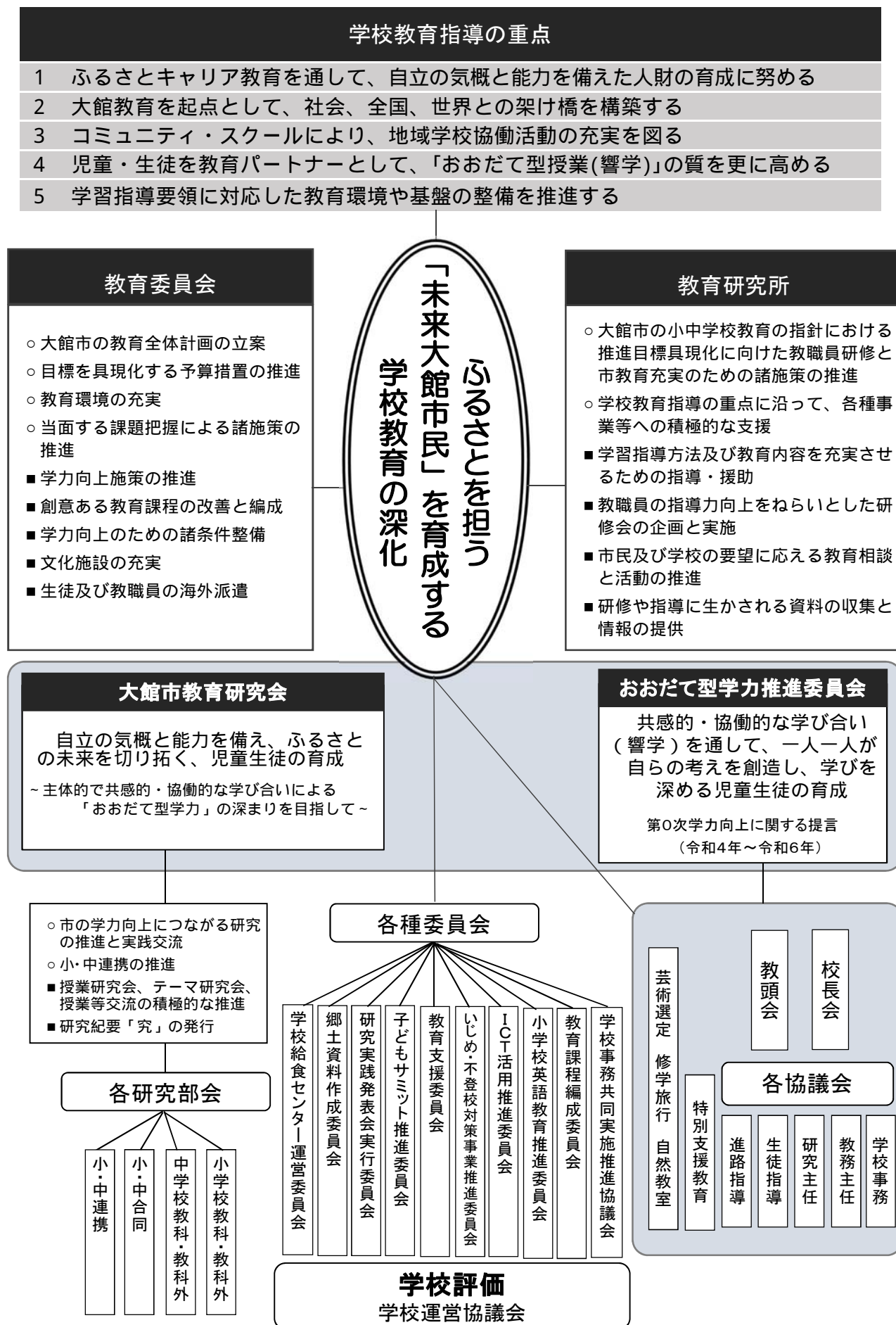
- 1 ふるさとキャリア教育を通して、自立の気概と能力を備えた人材の育成に努める。
 - (1) 大館の未来を切り拓くための総合的人間力(「人間的基礎力」「大館市民基礎力」「大館市民実践力」)の育成
 - (2) 基本的な生活習慣を身に付け、自律した行動ができる児童生徒の育成
 - (3) 基本的な学習習慣の確立と学ぶことの意義の浸透
 - (4) 児童生徒一人一人が自己肯定感・有用感をもって生活できる集団づくり
 - (5) 運動の習慣化、日常化の確立と充実した食育による健康の保持増進
 - (6) いじめ・不登校問題の予防及びその克服のための支援体制の充実
 - (7) 全教職員と関係機関のネットワークで支援する特別支援教育の推進
 - (8) S D G s の視点での価値づけによる、ふるさとキャリア教育の深化
- 2 大館教育を起点として、社会、全国、世界との架け橋を構築する
 - (1) 教育ツーリズムによる「本質を追い求める教員が集う街」の実現
 - (2) ふるさとの価値を多面的かつ広域的に捉える機会の充実
- 3 コミュニティ・スクールにより、地域学校協働活動の充実を図る
 - (1) ふるさとキャリア教育を根幹とした特色ある学校経営の展開
 - (2) カリキュラム・マネジメントによる学校運営の改善と積極的な情報発信
 - (3) 地域に開かれた教育活動の取組による元気の発信と地域貢献
 - (4) 大館未来型コミュニティ・スクールの構築と推進
- 4 児童・生徒を教育パートナーとして、「おおだて型授業(響学)」の質を更に高める
 - (1) 児童・生徒主体で、進行・展開していく「おおだて型授業(響学)」の推進
 - (2) 各校の研究実践を県内外に発信・交流することによる評価及び改善
 - (3) 幼保・小・中・高・大連携や学校間交流による実践研究
 - (4) 地域の学習材等、教育資源を活用した授業や教育活動の開発
 - (5) 教育専門監、授業マイスター等を活用した実践的研修の活性化
 - (6) 「おおだて型授業(響学)」の実効性を高めるツールとして、I C Tを効果的に活用
- 5 学習指導要領に対応した教育環境や基盤の整備を推進する
 - (1) 未来大館市民としての資質・能力を育成するための体制を構築
 - (2) 学校と行政の連携により、個性や特性が発揮できる教育環境や教職員の職場環境を整備

(2) 就学前教育 推進目標と指導の重点

『豊かな生活体験を通して、人間的基礎力を育む就学前教育の推進』

- 1 主体的に環境にかかわり、遊びや生活を通して総合的に発達していく過程を大切にした指導に努める。
 - (1) 基本的な生活習慣や態度の形成
 - (2) 一人一人の特性に応じ、発達の課題に即した指導の充実
 - (3) 人と関わる力や思考力、想像力や表現力を育む環境の構成
 - (4) 地域との関わりの中で、充実感や達成感が味わえる多様な体験の充実
 - (5) 友達と協同する経験や規範意識を身に付けていくクラスづくり
 - (6) 運動習慣の形成や食育など健康な生活リズムづくりへの取組
- 2 地域社会に開かれた信頼される園づくりを推進する。
 - (1) 学校評価・外部評価の実施、結果の公表と活用
 - (2) 「幼稚園教育要領」、「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が示すところに従った創意工夫ある教育課程の編成・全体的な計画の作成
 - (3) 全職員で取り組む特別支援教育の園内体制の確立
 - (4) 保護者との信頼関係を基盤にした子育て支援の推進
 - (5) 地域や家庭とともに子どもを育てる環境づくり
- 3 実践的指導力を高める教職員研修を推進する。
 - (1) 園内研究体制の確立と自園の研究主題に向けた保育の実践
 - (2) 小学校教育との円滑な接続のための連携の推進
 - (3) 今日的な課題に対応するための研修の充実

(3) 大館市学校教育推進全体構想



ふるさとを担う「未来大館市民」を育成する学校教育の深化

1 ふるさとキャリア教育を通して、自立の気概と能力を備えた人財の育成に努める

- 第0次学力向上施策（提言）の中間評価
＜共通目標＞
共感的・協働的な学び合い(響学)を通して、一人一人が自らの考えを創造し、学びを深める児童生徒の育成
- 県学習状況調査の分析と改善に向けた対策
- 学校訪問（算数数学・生活・理科・外国語活動・外国語・生徒指導等・幼保小連携交流）
- 教育委員学校訪問
- 小学校教育外国語活動支援員派遣（小）
- ALT派遣（中）
- 適応指導大館おおとり教室事業
- いじめ・不登校対策事業
（子育て相談会・講話、ふれあいお楽しみ会）
- 臨床心理士の配置
- 県スクールカウンセラー配置事業（全中学校）
- 大館市スクールカウンセラー訪問事業
- 児童生徒支援の加配（一中・北陽中・東中）
- 養護教諭の加配（一中）
- 教育支援委員会
- 通級指導教室（桂城小・扇田小・一中）
- 特別支援教育地域センター（桂城小）
- 幼児通級指導教室「育ちの教室ぐんぐん」
- 教育支援員の配置
（小学校45名、中学校6名、おおとり教室1名）
- 子どもハローワークの運営
- 子どもサミット活動
（ペットボトルキャップ、こでん回収）
- 未来人財プロジェクト
- ふるさとキャリア教育作品コンクール

2 大館教育を起点として、社会、全国、世界との架け橋を構築する

- 教育ツーリズムを通して、参集を希望する志ある全国の教員が、あるべき教育の姿を語り合う場を設定
- 他市町等との交流による授業マイスター等教員の派遣
- 教育アテンダントの配置
- 子どもサミット活動（あいさつ運動、釜石市児童生徒会「かまいし絆会議」との交流）
- 中学生海外研修派遣事業
- 交流事業（南種子町、常陸大宮）
- 他課所による児童生徒派遣事業等との連携

3 コミュニティ・スクールにより、地域学校協働活動の充実を図る

- 百花繚乱作戦
- ふるさとキャリア教育夢事業
- ふるさとキャリア教育ステップアップ事業
- キャリア教育コーディネーターの配置
- スクールガード・リーダー巡回指導
- 地域学校協働本部事業
- 地域防災活動
- 指導主事はちくんの派遣
- 登下校防犯プラン推進会議
- 子供110番の家
- 大館未来型コミュニティ・スクールの構築と推進
- 学校・家庭・地域との連携・協働の促進

4 児童・生徒を教育パートナーとして、「おおだて型授業(響学)」の質を更に高める

- おおだて型学力推進委員会
- 大館市教育研究会（小中合同部会）
- 教職員研究実践発表会
- 夏季研修会・ICT活用研修講座
- 初任者研修・講師研修会
- 市内諸施設・企業等見学会及び研修会（兼大館市初任者研修）
- 幼保小連携関係事業
（わか杉っ子！育ちと学びステップアップ事業）
（幼保小の架け橋プログラム）
- 小学校英語教育推進委員会
- 小学校英語教育推進アドバイザーの配置
- 小学校外国語活動支援員研修会
- 授業マイスター認定制度・チャレンジ授業賞・ふるさと授業賞
- 授業力向上支援研修
- ICT活用推進委員会
- ICTを活用した授業改善支援事業(R3~6)
- ICT支援員の配置

２．幼稚園の概要

【私立幼稚園】

(R5.5.1現在)

幼稚園名	園児数				教職員数	教育目標
	3歳	4歳	5歳	計		
大館幼稚園	6	5	18	29	5	・キリスト教の精神に基づいて一人ひとりの個性を保育集団の中において創造的に伸ばす ・愛することを学び努力し 豊かな人を育てる
合 計	6	5	18	29	5	
大館ホテヤ幼稚園	子ども・子育て支援新制度への移行により幼稚園を廃止。					【認定こども園】大館ホテヤこども園 大館ホテヤ第二こども園
大館八幡幼稚園						【認定こども園】大館八幡こども園
大館神明幼稚園						【認定こども園】宮の杜神明こども園
向陽幼稚園						【認定こども園】向陽こども園
大館南が丘幼稚園						【認定こども園】南が丘こども園
大館カトリック幼稚園						【認定こども園】大館カトリックこども園
扇田幼稚園						【認定こども園】扇田こども園

3. 学校の概要 (R5.5.1現在)

(1) 児童生徒数・学級数

小学校

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	特別支 援学級	合 計
学級数	21	21	19	22	19	22	31	155
児童数	394	390	397	415	444	473		2,513

1学年の学級数には1・2学年の複式学級1学級を含む。

2学年の学級数には2・3学年の複式学級2学級を含む。

3学年の学級数には3・4学年の複式学級1学級を含む。

中学校

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	特別支 援学級	合 計
学級数	17	18	19	14	68
生徒数	439	457	499		1,395

(2) 教職員数

校種別	教 職 員								市職員（会計年度任用職員含む）						合 計
	校 長	教 頭	教 諭	講 師	養 護 教 諭	栄 養 職 員	事 務 職 員	小 計	校 務 主 事	栄 養 職 員	調 理 技 師	教 育 支 援 員	そ の 他 職 員	小 計	
小学校	17	17	177	31	17	4	18	281	37	2	10	47	10	106	387
中学校	8	8	106	30	9	3	9	173	18	0	0	6	7	31	204
合計	25	25	283	61	26	7	27	454	55	2	10	53	17	137	591

(3) 病院学級

校種別	児童・生徒数	教員数
小学校	0	0
中学校	0	0
合計	0	0

(4) 通級教室

校種別	学級数	児童・ 生徒数	教員数
小学校	3	37	3
中学校	1	16	1
合計	4	53	4

4 学校施設等の概要

(1) 小学校

校 名	校 長 名	学 校 の 特 色
桂 城 小	庄 司 保雄	桂城（かつらじょう）の名を受け継ぐ本校の桂城未来科新テーマは「つなげよう わが町 桂城 城下町」～自覚と誇りをもち行動する桂城っ子～。城下町を中心に学び、地域貢献活動に取り組み、桂城っ子の笑顔と元気を発信します。桂城っ子は、全員の手が挙がる「チャレンジタイム」と、考えを広げ深める「チェンジタイム」で、共感的・協働的な学び合いを目指します。創立150周年に向けて、歴史と伝統に自信と誇りをもって、学校教育目標である「未来を拓く、心豊かで自立した子どもの育成」に取り組みます。
城 南 小	福 司 登志子	今年も合言葉は「Nice Tryでつながる・高まる！」。元気で明るい挨拶と、児童が主体的に課題解決に向かう「シンカタイム」を組み込んだ学習に取り組んでいます。また、県の「ICTを活用した授業改善支援事業」モデル校として、ICT活用の研究も進めています。毎年大好評、6年生手作りの「ふるさとCM」をはじめとするプロジェクト」。全学年で取り組み、ふるさと、未来のつくり手となる力を育んでいます。城南っ子と職員ともに、Nice Tryで創立150周年に向けて歩みをつないでいきます！
城 西 小	花 田 一雅	県内初のコミュニティ・スクールに指定されて17年目。「チーム城西 とともに光りかがやく」の学校教育目標の下、もあハッピー大作戦 最終章「みんなの幸せがずっと続くために」に取り組んでいます。今年度も学区内を「ありがとう」でいっぱいにする作戦を継続するとともに、今年度新たに「Happy」を合言葉に、みんなが幸せになること、そしてその幸せがずっと続くこと、つまり「弥栄」を願って行動します。城西小学校区のウエルビーイングの実現へ向け、今年度も大館ふるさとキャリア教育を推進し、チーム城西で地域に更なる元気を届けるスクール・コミュニティづくりに邁進します。
有 浦 小	野 呂 謙一	教育目標「大館を愛し、次代を担う、“気づき、考え、行動できる”子どもの育成」のもと、物事を「自分ごと」として捉える「有浦っ子プライド」を御旗として、「学ぶ力」「自制力」「パートナー力」「コミュニケーション力」の4つの資質・能力の育成を重点に据えて教育活動を展開し、未来大館市民の育成を目指します。
釈 迦 内 小	佐 藤 潔	子どもたちが自ら考案したキャラクター「向陽戦隊さくらンジャー」となり、桜三心「美しい心・挑戦の心・前向きな心」、向陽三行「創る、かかわる、やり遂げる」を胸にがんばっています。また、看板事業である今年度の釈迦内サンフラワープロジェクトは、「ひまわりとともに ときめく未来をつくりだせ we are 釈迦内」をテーマに、地域と関わり絆を深め、ひまわりを県内はもとより国外にも広めるとともに、新商品を開発するなどして、地域に貢献できる活動を進めています。
長 木 小	中 井 淳	大空に響く「鳳凰太鼓」のように、生き生きとたくましく伸びゆく長木っ子。学区に生育するエゾタンポポを守る活動を継続しながら、「命輝け！エゾタンポポプロジェクト」に取り組んでいます。エゾタンポポのように命いっぱい輝く地域の「ひと・もの・こと」と関わりながら、互いの命を輝かせる大切さを学ぶとともに、誇りをもって自分の未来・地域の未来を考えることができる子どもの育成を目指しています。
川 口 小	津 幡 治久	半径200m程の円内に保育所、小学校、中学校、公民館、デイサービスセンター、駐在所が収まり、駅、バス停も目の前。抜群の立地条件を生かし、地域貢献・交流活動「プロジェクトK」によって、全校児童が地域に元気と笑顔を発信しています。小林多喜二や重右衛門堰、川口獅子踊り等の歴史をひもときながら、ネギの栽培・販売やエコバッグの制作・販売、ネギワングランプリに取り組む姿はまさに未来大館市民そのもの。昨年度開設した、リサイクルステーション「リサイくるりん」を活用して、家庭・地域とともにSDGsの学びを深めます。
上 川 沿 小	藤 嶋 俊英	秋田杉のぬくもりに包まれた校舎で、本校のシンボルツリーであるニュートンの木をモチーフにしたイメージキャラクター「ハートさん」「カッシーさん」「ニュートンさん」を目指し、学習やスポーツに励んでいます。また、学区に位置する果樹園や校地のそばにある学校田では、子どもたちの夢や希望を育む活動「とびっきりの上川沿」を展開しています。保護者や地域の方々とともに「明るくあいさつのあふれる学校」「一人一人が大切にされる学校」「地域とともにある学校」づくりに取り組んでいます。
成 章 小	一 関 光	成章書院の歴史と伝統を受け継ぐ成章っ子は「チャレンジ！プラス1」を合言葉に、「地域と関わる子・学びを深める子・心をみがく子・体をきたえる子」を目指して、学習や活動に励んでいます。学習リーダーやミニ先生が活躍する主体的な学び、枝豆を栽培し商品化を行う「11th 成章かがやきプロジェクト」、小・中学校合同の花ボランティア・奉仕活動・あいさつ運動・メディアコントロール、地域の病院や施設への「元気応援ボード」の贈呈。今年度も成章っ子は、地域に学び、地域に笑顔と元気を届けます。

(R5.5.1現在)

児童数	学級数	教職員数	校地(m ²)	校舎(m ²)	開校年月日	所在地 ・ 電話番号
244	13	43	38,589.54	6,844.70	M 7 .4.24	大館市水門町1-12 0186-42-2262
315	14	42	14,675.01	7,122.64	M 7 .4.24	大館市字桜町9 0186-42-3025
245	12	30	21,509.00	6,379.07	(統合) S 33. 9.30	大館市城西町8-1 0186-42-3238
489	20	46	28,870.00	6,927.47	S 17. 6.15	大館市有浦四丁目6-55 0186-42-2834
185	10	24	29,397.11	7,345.10	M 7. 6.26	大館市釈迦内字相染台24 0186-48-2934
152	8	24	23,711.40	4,692.04	M 10. 1.15	大館市上代野字八幡岱45 0186-48-5158
84	8	16	18,717.00	5,128.80	M 7.10.21	大館市川口字隼人岱108-68 0186-42-9762
116	8	22	28,574.63	4,614.04	M 12.11. 2	大館市餌釣字前田75 0186-49-6155
66	8	20	30,660.33	5,568.56	M 7. 5.27	大館市十二所字大平190 0186-52-2818

校 名	校 長 名	学 校 の 特 色
花 岡 小	浅野 直子	「勇気・つながり・チャレンジ～元気に前進！花岡魂～」を児童会テーマとし、ふるさとキャリア教育を中心に課題対応能力の育成に努めています。児童が自ら課題を見付けて解決していく大きな活動「花岡チャレンジ活動」＝「花岡シャイニングストリート」「花岡チアアップウォーク」「花岡ドキワク夏祭り」「花岡2023 みんなでプチ運動会」「チャレンジよさこいソーラン」の他、「運動会」「学習発表会」等の学校行事でも児童主体の取組を進めています。さらに、児童自ら課題を解決し、学び合いまとめていくというチャレンジ授業にも取り組み、チャレンジングな児童の育成を図っています。
矢 立 小	樋口 慎一	校名の由来となった矢立杉林のように「大地にしっかりと根を張り合い、それぞれが大空に向かってたくましく伸びる子ども」の育成を目指しています。矢立峠にこんこんと湧き出る温泉のように温かい地域の方々に支えられ、「矢立ふるさとカルタ」を活用しながら矢立のよさを進んで見つけ、広く発信しながら、たくましく成長する矢立っ子たち。隣接する保育所、北陽中学区内の小・中学校、そして碓ヶ関小学校等との交流にも積極的に取り組んでいます。
南 小	神原 亮	豊かな自然、歴史や文化財などの恵まれた教育環境を生かし、「いいね みなみっ子！チームみなみでチャレンジ！」を合言葉に、ふるさとや仲間と関わりながら、夢や目標に向かって努力する子どもの育成を目指しています。「さつまいも夢プロジェクト」を通して、秋田市大森山動物園と交流するとともに、収穫したさつまいもを地域の福祉施設に届けるなど、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。
扇 田 小	川崎 郁子	毎朝児童が打ち鳴らす「思いやりの鐘」の音は、地域にも響きわたり、「笑顔いっぱい 夢いっぱい 元気いっぱいの扇田っ子」の活動の始まりを伝えていきます。「届けよう 笑顔と幸せ」を合言葉に、「地域と共に地域を創る扇田小ふるさとキャリア教育」を核とした教育活動を展開しています。「扇田元気プロジェクト」や、「つきの木タイム」による学び合い等を通して、学教教育目標「届けよう 笑顔と幸せ ～未来の扇田を 支え続ける子どもの育成～」の実現を目指します。
西 館 小	佐藤 勇一	「ふるさとと共にかがやき、よりよく生きる子どもの育成」を教育目標に掲げ、「言葉と心を込めた振る舞いでつなげる、あったかコミュニケーション」を副題とし、言葉と振る舞い、コミュニケーションを大切にしたい学校づくりに取り組んでいます。「西館ふるさとコミュ科」を核にした地域、保育園、特別支援学校等との多様な交流活動を展開し、子どもと地域が共にかがやき、ふるさとが大好きと思える、自分の思いを表現できる子どもの育成を目指します。
東 館 小	山口 誉	とんぶり・比内地鶏・十和田石など全国区となる特産物、450年あまり前の浅利氏の残した史跡・文化等は東館小の大きな強み。旧三岳小と旧大葛小の伝統を融合させながら、未来大館市民を育成するべくふるさとキャリア教育の活動に取り組んでいます。学校教育目標に～創立150年につなぐ、「東館笑輝」～の言葉を加え、これまで以上に地域と一体となった学校づくりを目指し、多くの人に笑顔と希望、元気を届けます。今年は、全ての教育活動を通して、「聴く・反応・考える」の3つを極めることに意識して取り組み、東小っ子の更なる進化を図ります。
早 口 小	北林 孝男	羽州街道に門を置く学校として開校148周年を迎える本校は、今年度も「早口川の徒渡り」「はつらつ元気農園」など、いつも応援してくださる地域に元気と笑顔を届ける活動に取り組めます。今年度は、古くから文武両面に渡って他校をリードしてきた伝統校に在籍する自覚とプライドを、また羽州街道に門を置く学校の一員としての誇りをもたせる「早小プライド」を前面に出して諸活動に臨んでいます。そして、「自尊・自立・貢献」のふるさとキャリア教育を通して自己有用感を高め、学校教育目標「未来を見つめ はつらつと学び 共に輝く 子どもの育成」を目指します。
山 瀬 小	松下 健	「夢をもち、やさしく、まじめに、せいいっぱいがんばる子ども～」を目標に掲げ、地域の「もの・ひと・こと」と豊かにかかわりながらふるさとに学び、未来を拓く児童を育てる教育活動に取り組んでいます。今年度は、「もう一歩前へ チャレンジ」をめあてに、「たけのこプロジェクト」(栽培・販売活動、ふるさとを歩こうデー、たけのこ和紙作り)や伝統文化である樺細工や代野番楽に触れるクラブ活動を推進します。学校・家庭・地域が一体となったふるさとキャリア教育の充実を図り、「たけのこの里でぐんぐん伸びるたけのこっ子」を目指します。
合 計		

児童数	学級数	教職員数	校地(m ²)	校舎(m ²)	開校年月日	所在地 ・ 電話番号
45	5	15	13,893.00	5,788.35	M 7.10. 7	大館市花岡町字根井下22 0186-46-1615
26	4	16	13,338.00	3,773.64	M 7.12.24	大館市白沢字白沢1149 0186-46-3012
86	8	21	22,574.63	4,923.44	(統合) S 51. 4. 1	大館市下川原字向野6 0186-49-5518
165	9	24	12,847.00	5,782.11	M 7.11. 5	大館市比内町扇田字白砂131 0186-55-0043
71	8	19	23,540.53	5,593.00	M 7.11.18	大館市比内町笹館字前田野77 0186-55-0324
46	5	15	23,026.00	3,384.65	M 7.10.25	大館市比内町独鈷字独鈷90-1 0186-56-2112
64	8	20	18,291.00	4,046.30	M 8.10. 5	大館市長坂字坂地岱12 0186-54-3033
114	7	20	18,864.00	3,801.04	(統合) S 37. 4. 1	大館市岩瀬字上軽石野39-18 0186-54-3036
2,513	155	417				

(2) 中学校

校 名	校 長 名	学 校 の 特 色
第 一 中	武田 俊一	校訓「英知」「友愛」「忍耐」のもと、教育目標「豊かな創造性を磨き 現在及び将来をたくましく生き抜く生徒の育成」を具現化するため、指導の重点として、豊かな創造性を磨き「自立」と「規律」のバランスを備えた集団の育成を教育実践重点テーマに掲げました。今年度は「校歌の具現化を目指し思いを一つに」を生徒・職員共に合言葉とし、様々なことに挑戦していきます。
北 陽 中	伊多波 卓美	教育目標「心打つ振舞いで、自他への思いやりと幸せを芽ぐむ生徒の育成」のもと、開校9年目の今年は“ゆるぎない学校づくり”を目指す“成長期”の3年次に当たります。培ってきた「共感」「規律」を基にして、本校の授業づくりの核「学美」を全教育活動へと広げ「自己決定力」の育成を目指します。特に、防災活動をはじめとする地域連携活動を通して磨き上げる“振舞い”を、正解のない世の中でもたくましく生き抜いていく自己決定力へとつなげ「未来大館市民」を育てます。それが「北の大地を照らす学校」としてのゆるぎない学校「北陽中」の使命です。
下 川 沿 中	山崎 悟	校訓の「英気」「叡知」「純情」に当てはめた3つの「りつ」、「立」「率」「律」を意識しながら毎日の生活を送っています。「(株)下川沿中学校構想」もすでに3年目。生徒が地域を活性化するための会社を立ち上げ、四大祭(「体育祭」「下中祭」「収穫祭」「感謝祭」)とボランティア活動に取り組んでいます。伝統の「川口獅子踊り」は、大館市内外の様々なイベントで披露されるようになり、今や本校の代名詞にもなりました。今年の合い言葉は「楽張る」(たのばる)。これからも、少数精鋭の中学校として、地域と共に楽しく頑張っていきます。
南 中	御船 美喜雄	学校教育目標「なりたい自分を求め、自ら考え判断し、行動する生徒の育成」の具現を目指す学校経営の重点キーワードは、「自律と共生」です。この「自律と共生」を支えるスローガンが小中共通実践事項でもある「あいさつ・拍手・歌声」と、学習の3つの「あ」の取組です。地域を元気にするための地域貢献活動「Challenge55+(チャレンジ55+プラス)」は年々進化し続け、今年度は「南中ハチ公生誕100年プロジェクト」も展開します。活力ある地域コミュニティの核となる学校を目指して、家庭・地域と連携・協働し、共感的な人間関係のもと、「ふるさとに根ざす元気な学校づくり」を目指します。
成 章 中	田山 律子	旧藩政時代の郷校成章書院の精神と伝統を受け継ぐ学校です。地域の福祉施設との交流活動や高齢者宅への花寄贈等のボランティア活動をはじめとした地域との連携・協働活動を中核に、地域と共に歩む学校です。学校教育目標「ふるさとを担う気概にあふれ、未来を切り拓く生徒の育成」のもと、「成章スピリッツ～向学の志気と気風を高め、未来を見つめる～」を合言葉に、「自主：進んで活動する意欲」、「思考：共感的・協働的に学び合う」、「敬愛：ふるさとを愛する」気持ちを意識しながら活動に取り組んでいます。
東 中	駒木 聖子	校訓「立志」・「友愛」・「剛健」のもと、将来高い志をもってふるさとを支えることのできる人材の育成に努めています。今年度の学校経営キーワード及び生徒会テーマは「Accept・Try・Link～個性が輝く学校へ～」です。学校を公(社会を形成する)・私(なりたい自分を追求する)のための土台づくりの場とし、「鳳凰タイム」を軸に、共感的・協働的に学び合う力を大切にしています。ふるさとと共にある学校を目指し、東中三大自慢「あいさつ・歌声・東中太鼓」を通して、地域に元気を届けます。
比 内 中	渡部 鋼喜	教育目標「ふるさとに根ざし、明るくたくましく生きる生徒の育成」のもと、「明朗」「剛健」「立志」の3つの校訓が、表情や行動として表れるように取り組みます。また、「ひない力(人とうまく関わる力、何事にもあきらめずに努力する力、今の学びを未来につなげる力)」を生徒に身に付けさせるために、「あしば(あいさつ・時間、場に応じた行動)」をしっかりと固めるとともに、昨年度からの「とんぶりSDGs」の進化を目指します。そして、比内中生一人一人が輝き、比内中が輝き、地域を元気にします。
田 代 中	田中 覚	教育目標「ふるさとに誇りをもち、今と未来を幸せに生き抜く生徒の育成」のもと、未来につながる三つの架け橋として、「未来につながる確かな学力の育成」「未来につながる豊かな人間性と社会性の育成」「ふるさとへの誇りや自立の気概を育み、未来につながるふるさとキャリア教育の充実」を掲げて日々の実践に取り組んでいます。人間的基礎力を育成するJAKS運動、伝統の「田っ中ソーラン」をはじめとした生徒の主体的な活動、そして地域ボランティア等の地域貢献活動を通して、一体感と活気あふれる学校を目指しています。
合 計		

(R5.5.1現在)

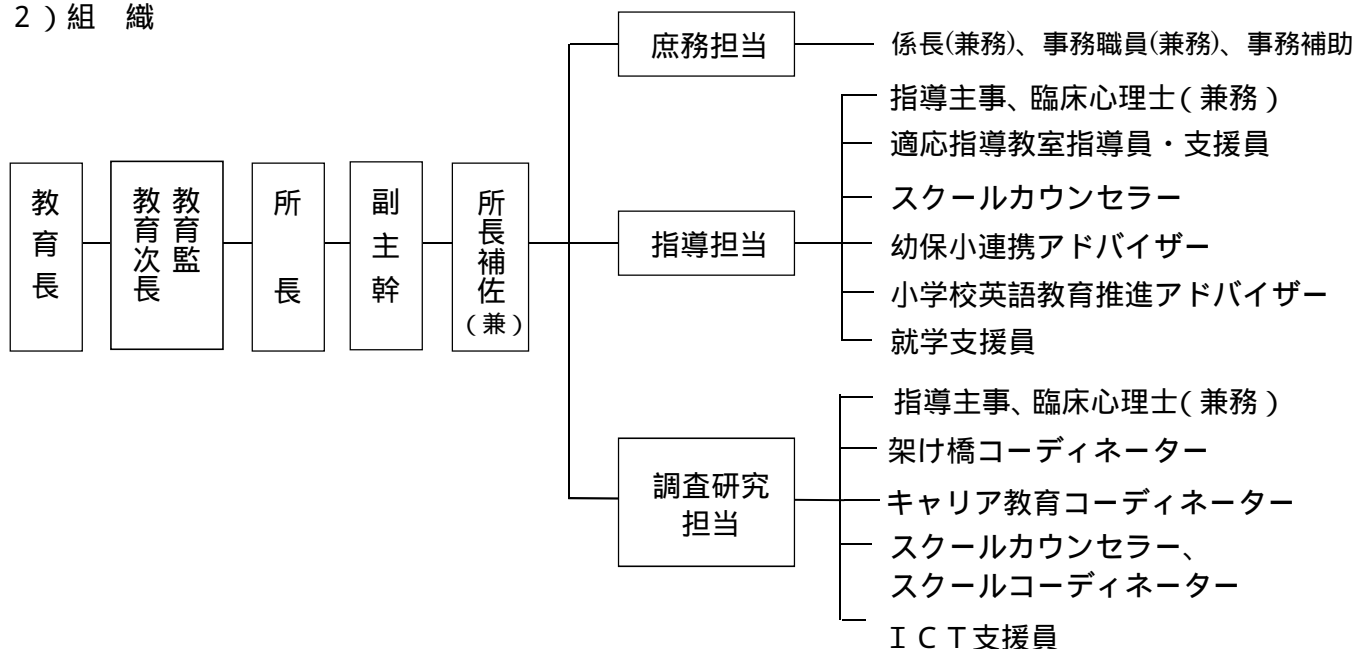
生徒数	学級数	教職員数	校地(m ²)	校舎(m ²)	開校年月日	所在地 ・ 電話番号
455	18	52	36,219.68	11,592.49	S 22. 5. 1	大館市北神明町10-1 0186-42-4177
141	8	22	23,934.00	5,562.65	H 27. 4. 1	大館市釈迦内字長者森1 0186-48-2935
47	4	18	26,593.00	3,947.20	S 22. 5. 1	大館市川口字隼人岱108-69 0186-42-9761
60	5	19	48,659.00	4,115.23	(統合) S 40. 4. 1	大館市二井田字小石台20 0186-49-5516
42	4	20	26,931.00	3,926.26	S 22. 4. 1	大館市猿間字中谷地10 0186-52-3022
365	15	44	38,869.69	7,994.29	(統合) S 45. 4. 1	大館市有浦五丁目2-8 0186-42-2835
173	9	28	58,744.00	7,936.00	(統合) S 45. 5. 1	大館市比内町扇田字新館野中岱12 0186-55-1505
112	5	16	69,893.00	7,027.80	(統合) S 43. 4. 1	大館市岩瀬字下軽石野2-2 0186-54-3042
1,395	68	219				

5 . 教育研究所

(1) 所在地

大館市早口字上野 4 3 番地 1 T E L (0 1 8 6) 4 3 - 7 1 1 4
 F A X (0 1 8 6) 5 4 - 6 1 0 0
 E-mail kyokenkyu@city.odate.lg.jp

(2) 組 織



(3) 所 員 2 4 名

所長 1 名 副主幹 1 名 所長補佐(兼務) 1 名 学事係長(兼務) 1 名 指導主事 1 名
 事務職員(兼務) 5 名 臨床心理士 1 名 事務及びキャリア教育補助 2 名
 キャリア教育コーディネーター 1 名
 適応指導教室指導員 2 名 適応指導教室支援員 1 名 就学支援員 1 名
 架け橋コーディネーター 1 名 幼保小連携アドバイザー 1 名
 小学校英語教育推進アドバイザー 1 名 スクールコーディネーター 1 名
 市スクールカウンセラー 2 名

(4) 事 業

指導・援助

- ・ 学校訪問による指導と援助
- ・ 教育諸調査の実施と分析、活用
- ・ 小学校英語教育の推進
- ・ 外国語指導助手、外国語活動支援員の活用
- ・ 市教育研究会への援助と協力
- ・ 学習指導要領、教育課程の実施に向けた指導と援助
- ・ 幼保小中高大連携の推進
- ・ ふるさとキャリア教育の推進
- ・ I C T 活用の指導と援助

教職員研修

- ・夏季研修会・ICT活用研修講座
- ・教職員研究実践発表会
- ・初任者研修・市内諸施設及び企業等見学会
- ・講師研修会
- ・授業力向上支援研修
- ・小学校外国語活動・外国語研修会



市内施設・企業見学会
(タクミアリーナでのボッチャ競技の体験)



授業力向上支援「授業研修」
(授業参観後、授業マイスターとのミニ研修会)

教育相談

- ・相談活動(子育て相談会、来所相談、電話相談、学校訪問)
- ・いじめ・不登校児童生徒の実態把握と指導・援助
- ・学校及び関係諸機関との連携による指導・援助
- ・幼児通級指導教室「育ちの教室ぐんぐん」による指導・援助
- ・スクールカウンセラーの派遣

研修や指導に活かされる資料の収集及び情報提供

- ・所報「教育おおだて」
- ・諸研究会、研修会の情報提供
- ・先進的研究及び実践の紹介

子どもハローワークの運営

- ・きりたんぽまつり等への参加

子どもサミットの運営

- ・ペットボトルキャップ回収
- ・こでん回収
- ・SDGsポスター作り
- ・もっとつながるあいさつ運動
- ・釜石児童生徒会「かまいし絆会議」との交流

(5) 主な事業から

【大館市子どもサミット】

代表会議での活発な意見交換



釜石市訪問 かまいし絆会議との交流



【子どもハローワーク】

歯科医院のお仕事（小笠原歯科医院）



一花一葉講座 フラワーアレンジメント（鳥潟会館）



6. 教育研究会

(1) 共通主題

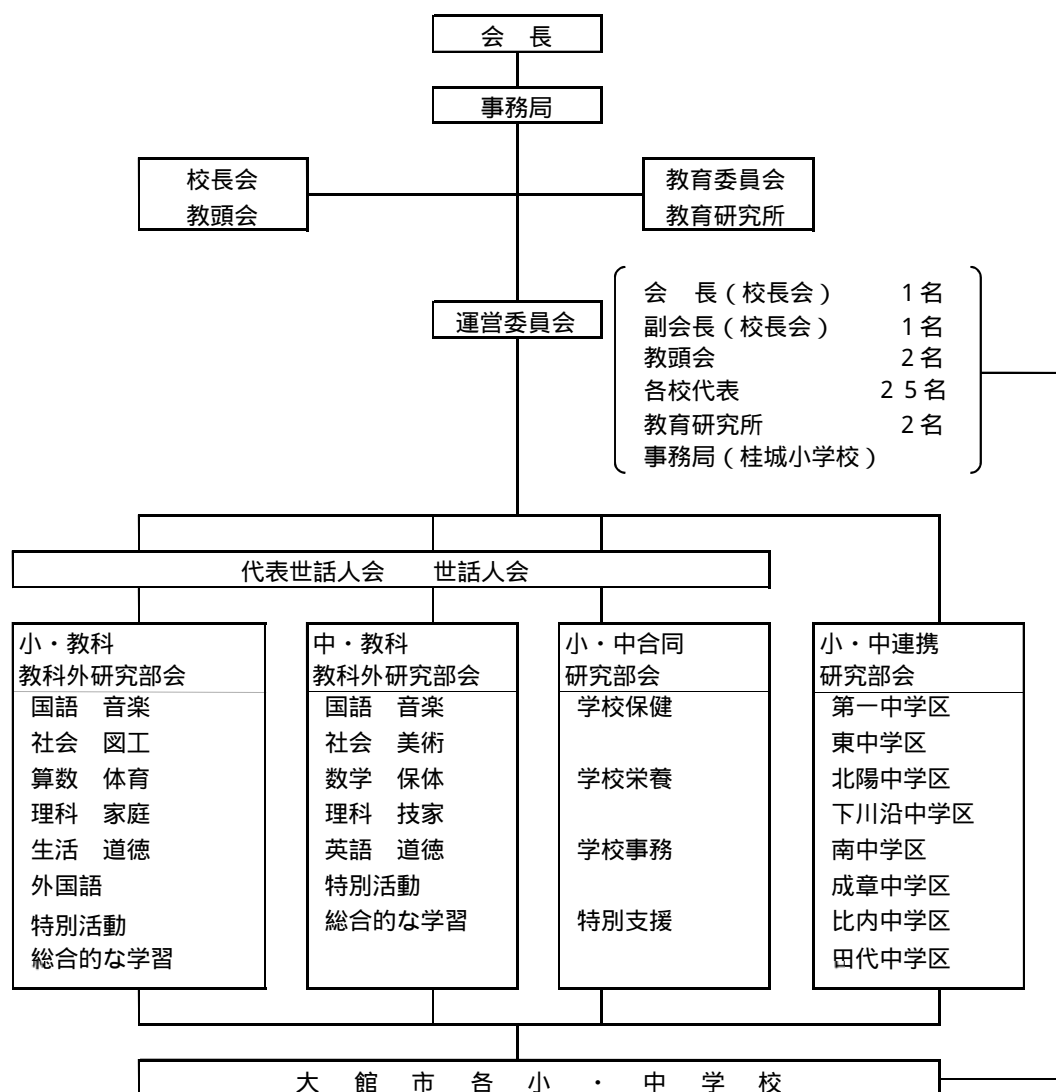
「自立の気概と能力を備え、ふるさとの未来を切り拓く、児童生徒の育成」

～主体的で共感的・協働的な学び合いによる『おおだて型学力』の深まりを目指して～

(2) 目的

この会は、各校の特色を生かしながら大館市の教育の共通課題に対して計画的研修・実践活動を行い、教職員の資質を高めるとともに、関係教育機関と協力して大館市の教育の充実発展を図ることを目的とする。

(3) 運営機構



(4) 今年度の事業計画

- 4月13日 第1回総合研究会 (13:30～文化会館・中央公民館等)
- 5月10日 第1回運営委員会 (桂城小学校)
- 5月10日 第1回研究紀要編集委員会
- 10月19日 中学校第2回総合研究会 (午後)
- 10月20日 小学校第2回総合研究会 (午後)
- 11月 8日 第2回総合研究会 (午後)
特別の教科：道德 教科外：総合的な学習の時間
- 11月 9日 合同：特別支援、学校事務、学校栄養、学校保健
- 12月27日 第2回研究紀要編集委員会 (午後 桂城小学校)
- 2月 1日 第2回運営委員会 (午後 桂城小学校)
- 3月 研究紀要「究」発行

7．大館市立小学校・中学校所在地

